

天然ガス自動車フォーラム主催 ドイツ・フランス・オランダ視察調査団のご案内

期間：2016年9月18日(日)～9月26日(月)

訪問国：ドイツ・フランス・オランダ

【視察目的】

近年、世界のNGV(天然ガス自動車)は、資源の有効利用と大気環境改善の観点から普及が進んでいます。特に、欧州では2003年の50万台から2014年には190万台へと急速に普及しています。EUとしても、2020年までに輸送用燃料の20%を代替燃料に転換する政策を導入しました。一方、日本においては、昨年度メーカー車による大型CNGトラックの販売発表がなされたものの実績は未だ少ない状況です。

今回は、天然ガス自動車が普及している欧州(ドイツ・フランス・オランダ)の3ヶ国を訪問し、荷主関係(予定)、先進的技術取組み事例、各工場サイトの視察を通じ、天然ガス自動車に係る情報を広く収集する。あわせて、9月22日から開催予定のハノーバー商用車ショーの視察も行い、今後の日本での天然ガス自動車普及に向けて参考に致します。

【企画概要】

◆団長：塩路 昌宏氏 《京都大学 大学院エネルギー科学研究科 教授》

1977年京都大学大学院工学研究科修士課程卒、1987年より同大学教授、2016年4月より同大学院エネルギー科学研究科長に就任。今日まで中央環境審議会専門委員、大気環境部会自動車排出ガス専門委員(環境省)、次世代低公害車開発・実用化推進会議委員(国土交通省)、バイオディーゼル燃料化事業技術検討委員(京都市)、NGV技術開発特別委員会委員、超高効率ガスエンジン開発特別委員会委員(日本ガス協会)等を務めてられています。

◆視察テーマ・ポイント

- ①欧州における天然ガス自動車に係る普及状況を広く多岐にかけて調査します。
※荷主関係(予定)、自動車メーカー、圧縮機メーカー、メタン新技術サイト、スタンドなどを視察、訪問
- ②ハノーバー国際モーターショー(商用車)において昨今のトレンドや話題性を調査します。
※車両関連では世界最大規模の国際専門展示会を視察、訪問



【お問い合わせ先】

天然ガス自動車フォーラム事務局 担当:朝倉 修一
〒105-0001 東京都港区虎ノ門 1-15-12 (一般社団法人 日本ガス協会内)
TEL: 03-3502-0215 FAX: 03-3502-3676
E-mail: ngv-f@gas.or.jp

【仮申込みについて】

※参加申込みの方は下記ご記入の上、この用紙をそのまま FAX 又は E-mail にてお送りください。

※ご参加の場合は、仮申し込み後、正式な申込み書類をお送りいたします。

天然ガス自動車フォーラム事務局 宛 FAX: 03-3502-3675 又は E-mail: ngv-f@gas.or.jp

- 費用 65万円前後 (エコノミークラス利用の場合)
- 募集人員 20名様程度 (先着順受付)
- 最少催行人員 15名様

会社名		〒
		ご住所
部署名/ お役職名	部署名:	お役職:
NAME	← パスポートと同じ英字にてご記入ください。	
お名前	電話:	
	E-mail:	